

検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、検査委託先（株式会社理研ジェネシス）より、遺伝子変異解析セット「OncoGuide™ NCCオンコパネルシステム」について、バージョンアップ(v2.01)の連絡がありましたので、弊社でも下記日程にて変更させていただきます。

なお、この変更に伴う受託要領の変更はございません。

何卒宜しくご了承の程、お願い申し上げます。

謹白



項目名

総合検査案内 2021:164 ページ掲載

NCCオンコパネルシステム

(依頼コード No.77404)

変更日 2021年6月5日(土) ご依頼分より

【バージョンアップ内容】

1. 解析対象遺伝子の追加
MSH6、PMS2、MEN1、NTRK3(融合)などが追加され、従来の114遺伝子から124遺伝子に拡大されます。(裏面 ※1参照)
2. MSI (マイクロサテライト不安定性) 検出機能の追加
576箇所のモノリピートから5塩基までのマイクロサテライトを対象に、腫瘍組織と血液細胞(正常側)との比較によりMSIスコアが算出されます。
 - ・ MSIスコアが30以上 → MSI-HIGH
 - ・ MSIスコアが30未満 → MSS
3. レポート内容の強化
 - ・ MSIスコア、判定が掲載されます。(裏面 ※2参照)
 - ・ 生殖細胞系列バリエーションの報告対象遺伝子が124遺伝子すべてとなり、関連するレポート内容が強化されます。(裏面 ※3参照)

裏面に続きます

※1

遺伝子名	変異種類	意義
がん抑制遺伝子		
<i>MSH6</i>	変異/増幅	大腸癌／子宮内膜癌／卵巣癌／リンチ症候群の診断及び ペムブロリズマブ感受性と関連、MSIと関連
<i>PMS2</i>	変異/増幅	
<i>MEN1</i>	変異/増幅	
薬剤感受性関連		
<i>B2M</i>	変異/増幅	免疫チェックポイント阻害剤の治療効果
<i>MTAP</i>	変異/増幅	PRMT阻害剤感受性に関連
<i>TSC2</i>	変異/増幅	MTOR阻害剤の感受性に関連
<i>NF2</i>	変異/増幅	MTOR阻害剤の副作用に関連
<i>CCNE1</i>	変異/増幅	PARP阻害剤感受性、予後に関連
<i>CDK6</i>	変異/増幅	CDK4/6阻害剤感受性に関連
<i>CDK12</i>	変異/増幅	免疫チェックポイントの感受性遺伝子
薬剤感受性関連（融合）		
<i>NTRK3</i>	変異/増幅/融合	TRK阻害剤の治療効果に関連 ※融合検出対象として新たに追加
<i>ETV6</i>	融合	NTRK3の融合パートナー側遺伝子として追加

※2

	シーケンシングレポート	サマリーレポート
MSIスコア	○	×
MSI判定	○	○
レポート例	<p>■マイクロサテライト不安定性(MSI)</p> <p>ステータス MSI-HIGH (54.41)</p>	<p>■マイクロサテライト不安定性(MSI)</p> <p>ステータス MSI-HIGH</p>

※3

生殖細胞系列バリエント(2次的所見)関連の参考情報

- 生殖細胞系列バリエントの腫瘍側アレル頻度を追加
- AMED小杉班の開示推奨度情報を追加
- ClinVar Significance 「Likely Pathogenic」もサマリーレポートに報告
- 生殖細胞系列バリエントのみをまとめたレポートを追加

その他エキスパートパネル時の参考情報

- 遺伝子コピー数比一覧表を追加
- 代表転写産物IDリストを追加
- 増幅検出対象遺伝子のコピー数をLRR図で追加

